研究紹介: プロジェクトマネージナビゲータ(PM-NAVI)の実現

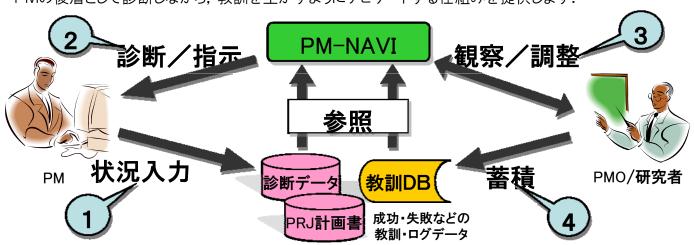
å 目的

プロジェクトの運営においては,類似の失敗が繰り返されることが多くあります.この原因として,プロジェクトマネージャ(PM)が過去のプロジェクトの経験を活かしきれてないことが挙げられます.

本研究では、プロジェクトを診断し指示できるナビゲータを提案します、ナビゲータは、過去に学習したことを教訓として次のプロジェクトに活用することを支援します。

♣ プロジェクトマネージナビゲータ (PM-NAVI)

PMの後盾として診断しながら、教訓を生かすようにナビゲートする仕組みを提供します。



利用の手順

- 1. 診断データやプロジェクト計画書(PRJ計画書)を状況情報として入力
- 2. 上記の情報や教訓DBの情報でプロジェクトを診断, 最適な指針を提示
- 3. プロジェクト支援担当者(PMO)はPM-NAVIの動作を必要に応じて調整
- 4. 必要に応じて、教訓情報を追加・蓄積

